

日時	2024年3月7日(水)13時～16時30分
会場	イオンコンパス名古屋笹島会議室RoomA+B
所在地	名古屋市中村区名駅南1-23-17 TOSHIN笹島ビル4階
テーマ	困窮する女性の背景を知る
参加対象	医療関係者、行政関係者、女性支援団体・若年層性教育に関わる方及び教育に関わる方、女性のWell-beingに関心のある方

- 1 プログラム
- 座長 中部プラットフォーム連絡会代表 丹羽咲江氏
- ①代表挨拶 「日本女性財団、私たちについて」一般財団法人 日本女性財団 代表理事 対馬 ルリ子氏
- ②講演1 「児相で出会う女性たちの抱える困難」 名古屋市中央児相障害チーム
- ③講演2 「貧困妊婦の背景と地域での連携支援」 NPO法人MCサポートセンターみっくみえ 松岡典子氏
- ④講演3 「困窮する女性の背景にある子どもの頃の性被害」 一般社団法人NFHCC 長江美代子氏
- ⑤講演全体についての質疑応答

2 参加者

人数	75名
参加者内訳(人)	医療・福祉 28
	企業 4
	支援団体 9
	行政関係者 15
	メディア 3
	教育関係者 7
	警察 1
	その他 8

3 内容

講演1	
プログラム	「児相で出会う女性たちの抱える困難」
登壇者	名古屋市中央児相障害チーム
講演内容	児童相談所の現場から、児童への包括的性教育プログラム(権利としての包括的性教育の保障とハームリダクション)、児相で出会う家庭の困難さと女性の抱える困難について感じるところをお話頂く
講演2	
プログラム	「貧困妊婦の背景と地域での連携支援」
登壇者	NPO法人MCサポートセンターみっくみえ 松岡典子氏
講演内容	妊娠SOSの現場から、貧困妊婦の背景と地域での連携支援についてお話頂く
講演3	
プログラム	「困窮する女性の背景にある子どもの頃の性被害」
登壇者	一般社団法人NFHCC 長江美代子氏
講演内容	暴力支援の現場から、性暴力被害の理解、女性と子どもに対する暴力の取り組み、周トラウマ期の反応とその後の身体症状についてお話頂く
質疑応答	

